

連絡先:自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室

TEL:03-5253-8111 内線42353

アドレス: <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日:平成21年10月9日

リコール届出番号	外-1616	リコール開始日	平成21年10月9日
届出者の氏名又は名称	Piaggio Group Japan 有限会社 代表取締役 アンドリュー クレイトン		生産国:イタリア 製作者名:PIAGGIO & C.s.p.a 問い合わせ先:技術・部品部 電話:045-477-2605
不具合の部位(部品名)	車枠(メインフレーム)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	メインフレームと補強パイプの溶接部の評価が不十分なため、当該フレームの強度が不足し、段差の乗り上げ等の過大な負荷により、当該フレームに亀裂が発生することがある。そのため、そのまま使用を続けると、亀裂が進行し、走行安定性が損なわれ、最悪の場合、転倒するおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、メインフレームと補強パイプの溶接部を点検し、対象となるものはメインフレーム下部に補強プレートを取付ける。なお、フレームに亀裂が発生しているものは、メインフレームを対策品と交換する。		
不具合件数	0件	事故の有無	なし
発見の動機	本国メーカーからの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	・使用者:ダイレクトメールにて通知する。 ・自動車分解整備事業者:日整連発行の機関紙に掲載する。 ・改善実施済車には、車体番号近傍に外-1616のステッカーを貼付する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数	備考
アプリリア	ZD4RG	RS 50	ZD4RG00097H351122 ~ ZD4RG000X7H357012 平成19年3月22日~平成19年6月19日	131台	
	(計1型式)	(計1車種)	(輸入期間の全体の範囲) 平成19年3月22日~平成19年6月19日	(計131台)	

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。